

三宿病院脳神経外科における臨床研究と学会又は学会誌への報告のご案内

三宿病院脳神経外科では三宿病院倫理委員会の承認を得て、「遠位塞栓を伴う頸動脈閉塞/高度狭窄に対する治療手順の検討」の臨床研究を行うことになりました。頸動脈閉塞/高度狭窄例に対する血栓回収術の治療手順を整理し、明らかにすることが本研究の目的となります。対象は2020年1月から2024年6月までの間、当院において血栓回収術をうけられた方です。診療録および手術記録から抽出したデータを解析します。研究に用いられる情報は、年齢、性別、既往（高血圧、糖尿病、高脂血症）、心房細動の有無、NIHSS（来院時の重症度）、虚血の程度スコア、tPA静注療法の有無、穿刺部位、病変通過手順、遠位塞栓の有無、再開通程度、手技時間であり、お名前、住所など、個人を特定できる個人情報には削除して管理いたします。また今回の研究で得られた成果を、学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。しかしながらご自身の臨床情報を研究に使用しないでほしいというご希望や他のお問い合わせ等がございましたら、2024年11月までに三宿病院庶務課までご連絡ください。